

特集

蟹江町財政状況の推移

実質収支Ⅱ形式収支(歳入-歳出)から翌年度に繰り越すべき財源を控除した決算額

Table with 5 columns: 年度, 実質収支, 財政調整基金(積立金), 財政調整基金(取り崩し額), 実質単年度収支. Rows H12 to H22.

H21年度以前は確定数値であるが、H22年度は予測数値を使用

単年度収支=当該年度の実質収支-前年度の実質収支

実質単年度収支=単年度収支+財政調整基金積立金+地方債繰上償還額-財政調整基金取り崩し額

財政調整基金の推移 単位:千円

Table with 4 columns: 年度, 積立額, 取り崩し額, 年度末残高. Rows H12 to H22.

H21年度以前は確定数値であるが、H22年度は予測数値を使用

財政調整基金Ⅱ自治体が財政に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し計画的な運営を行うための貯金。他に地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、大規模な施設・整備などに積み立てられる「その他特定目的基金」があります。

◆蟹江町議会は党派制を取っています。現在の議員は清新クラブ・猪俣二郎・大原龍彦・高阪康彦・米野秀雄(引退予定)・新国会・奥田信宏・山田乙三・吉田正昭・伊藤正昇(引退予定)・21フォーラム・菊地久・日本共産党・小原喜一郎・林英子・民主党①・中村英子・公明党①・松本正美・無党派②・伊藤俊一・山田邦夫(引退予定)の16名です。

おれません。前に向かって進まなければなりません。きつとふたりも優秀な成績表を戴けることを望んでいると思いますし、文字通り陰ながら応援してくれていると信じて、ふたりの望みに答えたいと思います。今、議会本来のあり方や、二元代表制により共に選挙で選ばれた首長と議会の関係が問われています。議員の質も問われています。しかし両者の基本はどちらも住民本位の政治を目指しています。この共通点で徹底的に議論をし答えを出すところこそ民主主義の原点であると思います。住民が納得する議会が必要です。三期目を迎え、漸く議員として自信が出来て来ました。次の四年間は議会改革に取り組みたいと思っていますし、自分の集大成として、大いに力を発揮したいと思っています。蟹江町を愛し住み続けたいと思われ、そんな町にしたいと思っております。「まるい通信」第33号が、又、皆様にお届け出来ますように皆様の応援を心からお願ひします。



三月議会より

3月議会は、平成22年度の補正予算、平成23年度予算案など28議案及び発議(議員提案)6議案が全て可決されました。

◆蟹江町議会の議員の定数を定める条例の一部改正(議員提案により議員定数を16名から14名に減らした。これに伴い常任委員会の定数を8人から7人に改正)

◆町税等の不納欠損処分が行われました。内容は下表を参照。

Table with 4 columns: 対象人数, 件数, 欠損税額(円). Rows: 町税, 介護保険料, コミュニティプラント使用料, 後期高齢者医療保険料, 水道料金.



新築された南保育所仮園舎

日射しが一段と暖かくなり、桜の便りが聞かれる頃になりました。後援会の皆様には益々ご健勝のことと存じあげます。さて、春は出会い、別れのシーズンでもあります。議会終了毎に、発行している「まるい通信」も32号となりました。議員となり早くも八年の月日が流れようとしています。これは議員任期の終了年となり、皆様から三回目の成績表を戴くこととなりました。この四年を振り返りますと、一番大きな出来事は大切な人を二人失ったことです。一人は先回の選挙でお骨折りを戴いた、元北之町町内会長、犬飼友宏様であり、もう一人は選挙活動を下支えしてくれた実姉、吉田建材店の吉田フミ子であります。共にクモ膜下出血の病で、あつという間に、この世を去りました。あらためて人の世のはかなさを感じ知らされた私がありま。しかし悲しんでばかり



ご挨拶 町議会議員 高阪康彦